

フキ指導案

千一ム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善 年
4 年

4月 24日(木) 5校時

文章の組み立てをとらえよう④

○段落ごとの要点をまとめることができる。

本時のこだわり！！

- 要点をまとめる活動を「全体→3人班→個人」に。
慣れながら、自力で筆者の主張の段落の要点をまとめられるようにしたい！

	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
5	1. 前時の復習をする。 C: ・はじめ、中、おわりに分けた。 ・要点カード。中心文。	○要点の作り方、⑤段落までの要点を振り返る。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">班で、要点カードをつくろう！</div>		
5	2. 6段落の要点をまとめる。(全体) C: ・中心文は、最後の文。 ・問いの答えだったから。	○前の段落とつながっていることを確認する。
10	3. 7～11段落の要点をまとめる。(班) *まなボードを活用し、班で4行程度の段落を要約する。	○9段落が難しい。「どのように」の答えは、具体的になってしまう+2文ある。 ○早く終わった班は、解答の吟味や⑨段落に挑戦する。
15	4. まなボードを黒板に貼り、検討する。 C: ・比べると、似ている。 ・○○はあったほうがいい。/なくてもいい。	○全段落は読み込めていない。全員で段落を音読してから、それぞれが作った要点を共有する。 ☆中心文に着目し、段落の要点をまとめることができる。(まなボード、発言)
10	5. 12段落を要約する。(個人)→全体確認 *筆者の考え(主張)がどの段落にあるか、確認する。(12)	○手が止まっている児童には、中心文がどちらにあるかを選択させる。

